

広報

# あしや

1993年 10月15日号  
(平成5年)

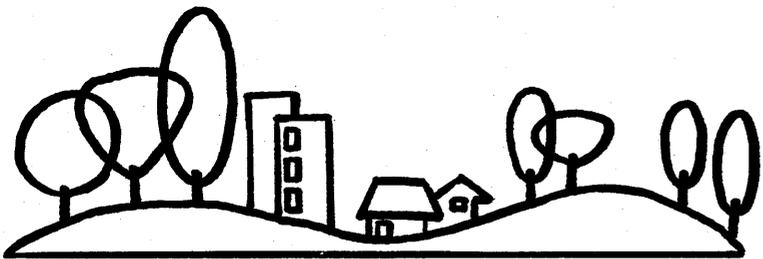
No.645

毎月1日・15日発行

発行 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精進町7番6号



## 住む人が主役

# まちづくりにあなたの声を

## 地区懇談会を開催

地区懇談会は、市民と行政とのパイプ役である広報委員会（杉本貞夫委員長）の主催で毎年開催されているものです。

今年も特にテーマは定めず、最初に行政から市政の近況について報告し、その後皆さまから、日ごろ感じてもらえること、教育、福祉、環境等何でも結構ですのでご意見、ご質問等を述べていただきます。

地区懇談会には、市長はじめ、市幹部が出席するほか、芦屋警察署、阪神県民局、県芦屋保健所からもご出席いただき、皆さまからのご意見やご要望に対し、その場でお答えし



昨年の地区懇談会風景

### 日程と会場

日 程	会 場	対象校区
10月19日(火)	芦屋浜住宅管理センター	潮見 小 浜風 小
10月21日(木)	山手幼稚園	山手 小 三条 小
10月22日(金)	保健センター	精道 小
11月2日(火)	岩園幼稚園	岩園 小 朝日ヶ丘小
11月8日(月)	宮川幼稚園	宮川 小 打出浜小

時間は、いずれも午後1時30分～3時30分  
問い合わせ●広報委員会事務局  
(生活文化課内 ☎38-2007)

## 市教育委員長に朝日千尺氏 教育委員に森輝彦氏が就任



朝日千尺(あさひちせき)61歳。近畿大学文芸学部教授。平成3年11月から市教育委員。



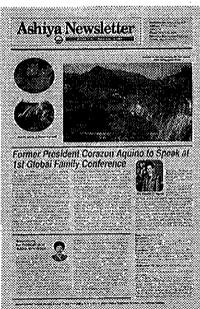
森輝彦(もりてるひこ)51歳。丹平製薬(株)代表取締役社長。芦屋市国際交流協会理事。

市教育委員会は、十月五日の委員会で委員長選挙を行い、朝日千尺氏を委員長に選任しました。

任期は、平成五年十月五日から一年間です。

教育委員については、小西金積教育委員の任期満了に伴い、九月の定例市議会で市議会の同意を得て、市

### 英語版の広報紙(アシヤ・ニュースレター)発行



市内在住外国人のかたに市の情報を提供するため、日常生活に直結したものを掲載。市の公共施設などで配布しています。

次回は、年末に発行予定。

問い合わせ●国際交流課  
(☎38-2008)

### PUBLICATION OF A NEWSLETTER IN ENGLISH

1. Aim: to provide information for foreign residents in Ashiya
2. Content: garbage collection dates, medical services, use of sports facilities, special events and matters related to our daily life
3. Circulation: 1,500 copies (the next issue is scheduled for the end of the year)
4. Distribution: available at city public facilities
5. For information call: International Exchange Section  
Tel. 0797-38-2008

市民の皆さまの声を市政に反映し、よりよいまちづくりを進めるため、十月から十一月にかけて、市内の五会場(右表の日程)で地区懇談会を開催します。

地区懇談会は、市民と行政とのパイプ役である広報委員会(杉本貞夫委員長)の主催で毎年開催されているものです。

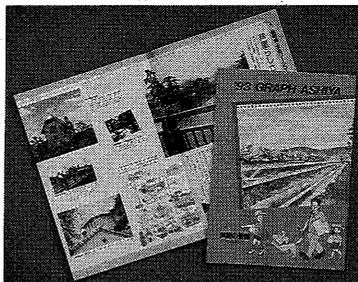
今年も特にテーマは定めず、最初に行政から市政の近況について報告し、その後皆さまから、日ごろ感じてもらえること、教育、福祉、環境等何でも結構ですのでご意見、ご質問等を述べていただきます。

地区懇談会には、市長はじめ、市幹部が出席するほか、芦屋警察署、阪神県民局、県芦屋保健所からもご出席いただき、皆さまからのご意見やご要望に対し、その場でお答えし

また、会場は小学校校区単位で分けられていますが、該当地区の日程がご都合の悪い場合、他の会場にも自由にご参加ください。

希望者には、市役所受付、広報課ラポルテ・芦屋浜各市民サービスコーナーで無料配布しています。

問い合わせは、広報課(☎38-2006)へ。



芦屋の景観-ウォッチング-

## '93グラフ芦屋を発行

毎年発行しています「グラフ芦屋」の'93年版を発行しました。

今回は、「芦屋の景観」として、まちをより魅力的なものにしている「まちなみ」にスポットをあて、芦屋のまちの姿をカラー写真で紹介しています。

希望者には、市役所受付、広報課ラポルテ・芦屋浜各市民サービスコーナーで無料配布しています。

問い合わせは、広報課(☎38-2006)へ。



「第1回国際協力セミナー」  
10月20日(水)午後2時～5時  
(フィリピンスタディチームの報告等)

「第2回国際協力セミナー」  
11月8日(月)午後2時～5時  
会場は、いずれも市民センター401室  
問い合わせ●国際交流課(☎38-2008)

九月十三日、マニラの空は薄曇り、バスを待つ間、額から汗が吹き出すほどでした。国際交流協会企画のフィリピンスタディ・チーム(第二班)に参加したのは十四人。年齢、職業もさまざまな女性で、現地女性ボランティアグループ「ドープ(DAWV)」が組んだスケジュールに従い、ドープの支援を受けている貧困地区や、農村部の学校等のプロジェクトを訪問しました。

ドープは恵まれた婦人にボランティア精神を伝えた。人々への援助を働きかけながら、農村や都市部の貧困層の自助努力を援助しようとする数年前に発足した民間団体(NGO)で、アキノ前大統領も熱心な支援をされています。そのお陰でアキノ女史とお会いでき、「人間の生活に必要なものは精神的豊かさである」などのお考えをお聞きし、飾りがなく、気配りのある温かいお人柄に触れることができました。

バレテ農業学校やプランタン職業学校では、あどけなさが残る少女たちのひたむきな生き方に感動し、サントニーニョ等の極貧地区では、ドープ指導のピソプソ(一日一ペソ心は一つ)貯金運動で手工芸品を売る姿に、たいへん前向きな自助努力の姿勢を見ることができました。

貧しくとも喜びを失わず、希望を持って生きようとする人々の温かさや、明るい子どもたちの輝く瞳は今でも生き生きと思いを伝えます。貧しい人々に手を差し伸べたい努力しようというドープのボランティアと貧しい婦人や少女らの誠実な態度に出会うことができ、ほんとうに感銘しました。

私たちは、現在のフィリピンの一部を見てきたわけですが、これからどのように協力していけばいいのか、大きな課題を抱え、具体的な解答を得るまでにはしばらくの時間が必要、と今思っています。

森 百代(業平町)

フィリピンスタディチームに参加して

# ご・あ・ん・ない

## 募集

**働くすがた展の絵画作品**  
 ●画題…働くすがた ●対象…市内の小学生の未発表の作品1人1点 ●規格…四つ切画用紙(用具は自由) ●締め切り…10月29日(金)までに経済課(☎38-2033)へ

**第4回児童写生画コンクール**  
 ●画題…甲山森林公園の風景 ●対象…中学生以下の児童の作品1人1点 ●規格…四つ切画用紙(水彩絵具等) ●締め切り…11月7日(日)までに甲山森林公園管理事務所(☎0798-73-4600)へ

**パソコン操作技能訓練生**  
 ●日時…11月8日(月)～19日(金) ●会場…県立女子高等技術専門学院 ●対象…技能向上を目指す女性 ●費用…無料 ●申し込み…11月1日(月)までに、往復はがきで神戸市西区学園東町5-2、県立女子高等技術専門学院(☎078-794-6634)へ

## おしらせ

**芦屋観光協会バスツアー**  
 ●日時…11月7日(日)7時30分～ ●行き先…丹波・但馬路 ●定員…先着30人 ●費用…9500円(会員9000円) ●申し込み…10月25日(月)から参加金を添えて、経済課(☎38-2033)へ

**市民法律講座「家族法を考える」**  
 一性による役割分担を返上してー  
 ●日時…11月5日(金)10時～ ●会場…市民センター218室 ●講師…長谷川京子氏(弁護士) ●費用…無料(託児あり) ●申し込み…10月18日(月)から電話で女性施策担当(☎38-2007)へ(先着50人)

**ご家庭の簡単な仕事をお手伝いします**  
 仕事を通じて障害者の社会参加を促すため、庭の手入れ等仕事を探しています。問い合わせは、経済課内「芦屋わかば全事務局」(☎38-2033)へ。

**社会福祉協議会の催し**  
**「第11回高齢者食糧懇談会」**  
 ●日時…10月23日(土)12時30分～ ●会場…老人福祉会館 ●内容…食食と懇談ほか ●対象…市内70歳以上の人 ●会費…500円 ●定員…先着50人  
**「老人健康相談」**  
 ●日時…10月28日(木)14時～ ●会場…福祉会館 ●内容…医師による相談等 ●申し込みは、いずれも社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

**薬は正しく使って健康に**  
 10月17日(日)～23日(土)は薬と健康の週間です。定められた用法・用量を守りましょう。問い合わせは、保健所(☎32-0707)へ。

**リフト付福祉タクシー料金の変更**  
 人件費等上昇のため10月1日から、これまで無料の派遣介護人が、1回2000円になりました。

問い合わせは、神戸相互タクシー(☎078-431-0085)へ。

**「こころ豊かな人づくり500人委員会 第4回阪神セミナー」**  
 ●日時…10月23日(土)13時30分～ ●会場…イナホール(猪名川町文化体育館) ●講演…スポーツと人生 ●講師…岡野俊一郎氏(IOC委員) ●費用…無料 ●問い合わせ…阪神青少年本部(☎06-481-7641)

**「旅券事務所が移転しました」**  
 10月12日(火)から神戸ハーバーランド(JR神戸駅前、クリスタルタワー4階)へ移転しました。問い合わせは、兵庫県旅券事務所(☎078-360-8500)へ。

**「中高年齢求職者の選考会」**  
 ●日時…10月22日(金)13時～ ●会場…尼崎市中小企業センター ●内容…集団選考会等 ●問い合わせ…西宮公共職業安定所(☎0798-71-3721)

**「労働時間短縮補助成制度ができました」**  
 平成9年4月からすべての事業所の週法定労働時間が40時間になります。中小企業援助のため、奨励金支給制度ができましたのでご利用ください。問い合わせは、兵庫労働基準関係団体連合会兵庫支部(☎078-231-6903)へ。

**「平成5年度県民労働大学講座」**  
 ●日時…11月11日(木)18時～ ●会場…尼崎市立労働センター ●対象…労務管理者等 ●費用…2500円 ●申し込み…11月2日(火)までに阪神東区局労政課(尼崎市東灘波町5-21-8、☎06-481-7641)へ

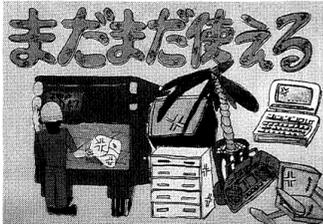
**「平成5年度第3回土地活用説明会」**  
 ●日時…10月22日(金)14時～ ●会場…市民センター205室 ●対象…マンション経営を考えている人 ●問い合わせ…住宅・都市整備公団(☎06-969-9062)

**「11月は指名手配捜査強化月間です」**  
 指名手配犯人に関する情報をご存じのかたは、どんなに小さなことでも最寄りの警察まで連絡をお願いします。問い合わせは、芦屋警察(☎32-0001)へ。

**※お詫びと訂正**  
 本紙10月1日号3面に掲載した「芦屋浜市民サービスクーナー」の取扱時間に誤りがありました。正しくは午前9時からです。訂正しお詫びいたします。

納期	
市県民税(普通徴収)	第3期分 10月1日～11月1日
法人市民税・事業所税	8月決算法人 10月1日～11月1日
☑市税の納付には便利な口座振替をご利用ください ☒問い合わせは、税務管理課税制係(☎38-2015)へ	

毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」
----------------------



芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会 山本康介さんの作品



兵庫県環境事業公社 高嶋祐里さんの作品



市長賞 鈴木亜希子さんの作品

**資源節約、こんな効果がー**  
 平成三年九月からスタートした、牛乳パックの回収は、回収箱を二カ所から十六カ所に増設し、機会あることに啓発を続けてきました。その結果、毎月五百kgも集まるようになった。今年八月末日までの二年間で、一万五千kgにも達しました。これは、トイレットペーパー一六六千個分の材料を集めた計算になります。また、昭和五十六年度にスタートした集団回収事業は、昨年度一年間で三千百八十トンの古紙類を回収しました。これは、直径十四cm、高さ八mの立木を六万二千三百六十本切らずにすんだ計算になります。アルミ缶は、集団回収と「カンの日」に出されたものを合わせると、六十二トンになります。アルミニウムは電気の固まりといわれるように、製品化するのにかかる電気を必要としますが、アルミ缶からは二割のエネルギーで再生できます。従って、これは四十Wの電球で、三千六百二十万時間分の電気の節約ができたことになりま。皆さまのご協力ありがとうございました。

## ごみ減量化・再資源化推進宣言店 あなたも参加を

平成5年度から、阪神間各市(芦屋市、西宮市、尼崎市、宝塚市、伊丹市、川西市および三田市)で統一して「ごみ減量化・再資源化推進宣言店」運動に取り組んでいます。これは次の事項を推進し、ごみの減量化・再資源化を図ろうとする店舗や事務所等が申込書を提出し、行政・市民・事業所が一体となって取り組もうとするものです。

◆推進事項  
 ①資源物(牛乳パック、空き缶、トレイ等)の回収推進  
 ②簡易包装の推進  
 ③使い捨て容器、製品の使用削減  
 ④買い物袋の再利用促進  
 ⑤再生製品の使用と販売  
 ⑥店舗、事業所で発生する紙類、ビン類等のリサイクルの推進  
 ⑦広告、チラシ、事務用紙などへの再生紙利用  
 ⑧市民へのごみ減量化・再資源化への呼びかけ  
 ⑨従業員へのごみ減量化・再資源化教育の推進  
 ⑩地域のガレージセール等の場を提供  
 ⑪その他、各店舗や事業所等の創意工夫によるごみ減量化・再資源化推進

◆宣言店  
 次の各店舗は、8月までに申請があり、ごみ減量化・再資源化推進宣言店となっています。  
 (浜風小学校南西の駐車場南側)  
 西本建設(株)、タイエー芦屋浜店、イタリアノ芦屋店、小林恒建築事務所、プリンセス、堀萬昭堂、芦屋浜センター事業協同組合加盟店(36店)

**ガレージセール出店募集**

不用品交換市としてのガレージセールを開催したいが、場所がないというご要望に応え、会場提供します。

日時 11月14日(日) 午前11時～午後4時  
 会場 浜風小学校駐車場を開放します  
 駐車場 搬入用・搬出用のスペース確保しています  
 (浜風小学校南西の駐車場南側)

応募資格 市内在住・在勤のかた  
 申し込み 10月31日までに環境保全課(☎38-2051)へ

**再生製品をみんなですべて使ってリサイクル**  
 集団回収により資源の再利用を図ることもありますが、古紙が活用されず、おびただしく廃棄されています。これは再生紙の利用がまだまだ進んでいないことが原因です。市の公共施設でも用紙類は再生紙を使っていますが、平成5年度から「牛乳パック再利用マーク入り」の製品をつかうようになりました。これは消費者・メーカー・流通業の一部が一体となり、牛乳パック入りのティッシュペーパーやトイレットペーパーにマークをつけて、この製品の使用を促進することによって、リサイクルの輪を広げようとするものです。品質は、バージンパルプ製のものとほとんど変わりありません。皆さまもぜひ再生製品をご利用ください。

- ◆教育委員会賞 佐々木裕美さん(精道小)
- ◆兵庫県環境事業公社賞 高嶋祐里さん(打出浜小)
- ◆芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会賞 山本康介さん(精道小)
- ◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

これらの入選作品は、ポスター展として展示します。

・十月二十日～二十六日 市役所南館地下二階ロビー  
 ・十月二十九日～三十一日 コープティス芦屋三階

# 10月はリサイクル月間です

平成3年度から引き続き、環境庁の提唱により、10月は「リサイクル月間」と位置づけられ、全国的にもさまざまな取り組みが展開されています。本市でも「第2回住みよい芦屋をつくるポスター展」の開催や、環境問題特集ビデオ「あなたにだってできることーつくりようリサイクルの輪ー」の放映(10月18日から、広報チャンネルで)等の事業を実施します。この機会に皆さまとともに、リサイクルの輪を広げていきたいと思ひます。問い合わせ●環境保全課(☎38-2051)

**「リサイクルの歌、歌詞決定」**

本紙で八月に募集した「リサイクルの歌」の歌詞が決まりました。七十六人のかたから九十七点もの歌詞が寄せられ、一回にわたる選考委員会の結果、次の作品が選ばれました。たぐさんのご応募ありがとうございました。

最優秀賞 ◆岡村佳代子さん(奥池町) 特別賞 ◆奥田 和子さん(潮見町) 優秀賞 ◆谷 誠之さん(東山町) 前川 悦生さん (西宮市、市内在勤)

なお最優秀賞の歌詞(右に掲載)は、作曲家の西浦達雄氏が作曲をし、環境問題特集ビデオ「あなたにだってできることーつくりようリサイクルの輪ー」の主題歌となります。このビデオは、一般貸し出しも行っています。これまでに制作したビデオ「現代社会のゴミ知識」「捨てればゴミ、分ければ資源」「守ってますか?ルールとマナー」もあります。ご希望のかたは、図書館または環境保全課へお越しください。

市内の小・中学生を対象に「集団回収やごみの細分別、コンポストを利用しての姿などのリサイクル活動」と「残したい芦屋の環境など」をテーマに募集したものです。応募数は五百八十八人(八人)で、昨年の約五倍となりました。これは環境問題に対する関心の高さと、学校教育の場での取り組みの成果をあらわしているともいえるでしょう。

応募作品すべて

◆教育委員会賞 佐々木裕美さん(精道小)

◆兵庫県環境事業公社賞 高嶋祐里さん(打出浜小)

◆芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会賞 山本康介さん(精道小)

◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

◆教育委員会賞 佐々木裕美さん(精道小)

◆兵庫県環境事業公社賞 高嶋祐里さん(打出浜小)

◆芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会賞 山本康介さん(精道小)

◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

◆教育委員会賞 佐々木裕美さん(精道小)

◆兵庫県環境事業公社賞 高嶋祐里さん(打出浜小)

◆芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会賞 山本康介さん(精道小)

◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

**「第二回住みよい芦屋をつくるポスター展」を開催**

の中から特選四点、佳作十四点、入選二十九点が選ばれました。たぐさんのご応募ありがとうございました。特選に選ばれたのは次のかたがたです。

◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

◆教育委員会賞 佐々木裕美さん(精道小)

◆兵庫県環境事業公社賞 高嶋祐里さん(打出浜小)

◆芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会賞 山本康介さん(精道小)

◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

◆教育委員会賞 佐々木裕美さん(精道小)

◆兵庫県環境事業公社賞 高嶋祐里さん(打出浜小)

◆芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会賞 山本康介さん(精道小)

◆市長賞 鈴木亜希子さん(精道小)

**「こちら消費生活センターです」**  
 経済課内 ☎38-2034

家には何度か電話があり、一度会いたいという誘われ出向いたところ、お店に連れられいかれてネットワークスやプレスレット等次々と契約させられた。という相談が寄せられました。本当の販売目的を隠して電話で営業などを呼び出し、商品や会員権を買わせるのがポイントメントセルスです。電話での巧妙な話し振りに誘われて、後売り込みを拒み切れず契約してしまいました。

ポイントメントセルスは訪問販売法により、八日間は「クーリング・オフ」が適用されますので、書面で通知すると契約は解除できます。あいまいな話には安易にのらなようにしましょう。

**高齢者福祉問題講演会**  
 一高齢者の在宅福祉を考えるー  
 『スウェーデンにおける高齢者福祉の現状について』  
 日時 11月1日(月) 13時30分～16時  
 会場 市役所分庁舎2階大会議室  
 日 講 師 マルグレータ・エーベリイ氏  
 原 昭治氏  
 主 催 助芦屋ハートフル福祉公社 芦屋市 芦屋市社会福祉協議会 グループ「フォロー」  
 問い合わせ ●助芦屋ハートフル福祉公社 (☎38-3122)

**「女と男 バランスある社会へ」**  
 女性と労働

女性の生き方の選択は多様化が進み、中でも就労は、女性たちの生活スタイルに大きな変化をもたらしてきました。

今では、全雇用者に占める女性の割合は、約十人に四人が働く女性となっています。しかし、働き続けたいと願う女性たちにとって出産、育児は越えがたいハードルであり、多くの女性たちは、育児を終えて後の再就職、俗にいうM字型就労を働く形として選択し、一方、能力を生かして働き続けたいと願う女性たちと二極化現象を示しています。いずれにしても女性の労働を考える場合、従来からの考え方として、「女性は、家庭にあつて家事や育児に専念するもの」との考え方や、「若い間の短期間の労働力」としてとらえるのではなく、雇用あらゆる場において両性が平等なパートナーとして責任をもつて参加するといった視点が必要になってくるのではないのでしょうか。

今、不況の中にあつて女子学生は、就職難にぶつかっています。今後、男女が同じ基盤に立つて就労すること、男女が社会活動にどう参加するかというところを同じ問題として考えていくことが必要です。



**平成5年度 第3回親子ハイキング**

日時…11月21日(日) 9時～15時(雨天中止)  
 内容…阪急芦屋川から芦屋川右岸道ハイキングコースを歩き、青少年野外活動センターでは、ふんふん炊きさんとオリエンテーリング  
 対象…小・中学生を含む親子10人(応募者多数のとき抽選)  
 参加費…小1人200円  
 申込方法…はがきに、親子ハイキング参加希望・住所・参加者氏名・性別・学校名・学年・年齢・電話番号・明記のこと  
 申込期間…10月15日(金)～11月11日(月)必着  
 申込先…体育館・青少年センター・少年育成係(川西町15-3 ☎22-038)



# 教育のページ

このページの問い合わせは市立図書館(☎312300)へ。

平成四年度に図書館で貸し出された本は、市民一人に換算すると一年で約六冊になります。阪神間の図書館では平均で約四冊ですから、本市の図書館が市民のみならずよく利用されていると言えそうです。図書館の利用がさらに広がるようサービスの概要をお知らせします。

# ゆっくりと各駅停車、本の旅

'93読書週間標語

## ●秋の読書週間(10/27~11/9)に一連の講座●

### 貸出冊数55万冊を越える

#### 分室でも本館の本が借りられます

最近では、主に本館での利用が増え、打出分室・大原分室の利用状況は、開設以来ほぼ一定しています。打出分室では一万八千冊、大原分室では二万三千冊ですが、図書館本館のコンピュータと直結した端末機を置いてありますので、図書の貸出状況を調べたり、資料を提供するといふ図書館のもつ基本的業務は、本館と変わりありません。

また、昨年度末で二十四万三千冊に達した図書館のすべての蔵書を各分室の窓口で利用することができます。



本館に設置された図書検索装置「Qちゃん」。図書室のホストコンピュータと直接結んでいますので、最新の書誌情報が即座にわかります。夏休みには、小中学生が連日、自分の読みたい本を探してにぎわいました。



打出分室・大原分室の開室時間は、月・水・金・土曜日の午前10時30分から午後4時30分です。分室でも、本館の図書が予約のうえ利用することができます。どしどしお越しください。(写真は、打出分室の外観です。)

### 図書館は楽しい

図書館は、視聴覚資料のホールです。本館では、レーザーディスクやCDを利用することができます。登録団体は、視聴覚教育ライブラリーの16ミリフィルムや機材などを借りることができます。

図書館の行事には、春・秋の講座、夏休み行事など季節の催しや、すっかりおなじみになった恒例の催しがあります。毎週金曜日午後の「金曜シネサロン」、毎月第3水曜日前の「折り紙教室」、毎週土曜日午後の「子どもお話の会」と「絵本の会」です。

打出分室では、第1金曜日の午後に「子どもお話の会」があります。

#### 図書館・秋の講座

- 芦屋再発見・今に生きる昔 —
- 『甦る近代建築』
- 旧芦屋市立図書館を中心にして —
- 日時 10月18日(月) 14:00~15:30
- 講師 柴田 正己氏
- 会場 打出教育文化センター
- 『あしや子ども風土記を編集して』
- 伝説と物語 —
- 日時 10月28日(木) 14:00~15:30
- 講師 岩本 昌三氏
- 地名の由来 —
- 日時 11月11日(木) 14:00~15:30
- 講師 明尾 圭造氏
- 会場 10月28日、11月11日は図書館

#### 児童文学講座

- 子どもの本の楽しさ —
  - 『やさしいおはなし・昔ばなし』
  - 日時: 11月5日(金) 10:00~11:30
  - 『創作物語・詩』
  - 日時: 11月19日(金) 10:00~11:30
  - 講師: 芦田 悦子氏
  - 会場: 図書館
- ※いずれも定員は50名、予約制です。

### 「こづち号」が巡回します

本館や分室から離れた地域では、自動車文庫「こづち号」が二十八ステーションへ、毎月二度回っています。

自動車文庫には、約千九百冊の図書を積んでいます。文庫にない本は「図書予約票」により借りることができます。図書館のすべての本を借りることができる点では、分室と同じです。おまに、水・木・金曜日10時二十分から十一時三十分まで、そして十三時十分から十五時までに各ステーションを巡回しますので、ぜひご利用ください。



#### 自動車文庫ステーション

奥池町13-8	朝日ヶ丘町32-20	三条町35-13
奥池南町17-8	山手町30-19	三条町6-24
朝日ヶ丘町13-20	山芦屋町23-3	三条町6-30
朝日ヶ丘町15-10	岩園町10-21	翠ヶ丘町4-14
朝日ヶ丘町3-9	岩園町33-21	翠ヶ丘町13-12
朝日ヶ丘町10-39	岩園町18-25	三条南町13-8
朝日ヶ丘町7-22	東山町29-7	大東町8-5
朝日ヶ丘町34-18	東芦屋町20-29	大東町15-3
朝日ヶ丘町13-50	東芦屋町23-7	※詳しくは、図書館へ
朝日ヶ丘町1-27	西山町12-13	

こたえています。

市民のかたがたは、近隣各市の図書館はもちろん、兵庫県立図書館や国立国会図書館の本も借りることができます。

毎月一回、新刊案内、その月の行事、自動車文庫の巡回日程などの情報が掲載された、図書館だより「みんなの本だな」を発行しています。本館をはじめ、打出・大原の分室、自動車文庫、公民館、市役所の玄関にもおいてありますのでご利用ください。

### 国会図書館の本も利用できます

国会図書館は、レクリエーション・教育・調査研究などさまざまな要望に

きれいだな やさしさ降る場所 つもる場所

精道中学校 二年 宮崎 諭子  
("差別をなくそう県民運動"応募作品)

この「広報あしや」を公演当日ご持参の方は、当日券を前売券料金扱いとします。※前売券売り切れの場合は、当日券を発行致しませんので、上記扱いも中止となります。

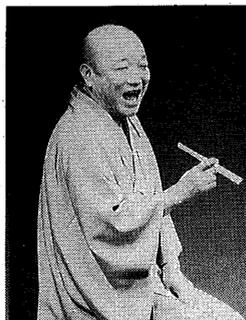
第三十二回市民寄席

## 桂枝雀

### 独演会

11月12日(金) 午後6時30分開演

- つる 宗助
- 蛸居 雀司
- 質屋 枝雀
- 初天神 桂米二
- 八五郎坊主 桂枝雀



入場料 前売¥2,500 当日¥2,800

ルナ・ホール

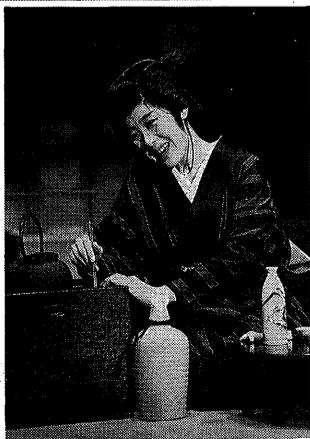
浅利香津代の一人芝居

### 「影法師」

12月4日(土)午後7時開演

5日(日)午後1時30分開演

- 作 伊東 清
- 演出 小林 俊一
- 出演 浅利香津代



入場料 前売¥2,700 当日¥3,000

チケット発売所/(芦屋)市民センター内ルナロッサ/芦屋セルヴィス/モンテメール大番/ラポルテ東3Fチケットセゾン(大阪・神戸)チケットセゾン(06)308-9999/チケットぴあ(06)363-9999/関西プレイガイド協会(06)456-2555